予測ツール

新型コロナウイルス感染症対策:警戒レベル判断指標の状況(令和3年12月17日適用)

			H 77 13	_							
			令和4年4月25日 12時時点			レベル0	レベル1	レベル2	レベル3A	レベル3B	レベル4
						ゼロ期	流行注意期	感染流行期	感染まん延期		非常事態
	1	新規陽性者数 ※人口10万人当たり/人 (直近1週間合計) (1日平均/人)	645. 34 J	ļ		O人が継続	15人未満 (32人未満)	15人以上 (32人以上)		100人以上 (213人以上)	
判断指標	2	病床使用率【国基準】 (入院中/確保病床数)	48.4 %	6	318/657	-	1	20%超	509	%超	-
	3	重症者用病床使用率【国基準】 (重症者(国基準)/重症者用確保病床数)	7.1 %	6	6 / 84	_	-	20%超	509	%超	_
	1	重症者用病床使用率【県基準】 (<u>重症者(県基準)/確保済重症用病床数</u>)	0.0 %	6							
	2	療養者数 (入院中・宿泊療養中・自宅療養中・入院 等調整中)	11,007 ノ	J							
	3	感染経路不明な症例の割合 (直近1週間平均)	52.8 %	6							
参考指標	4	新規PCR検査の陽性率 (直近1週間平均)	16.4 %	6							
	(5)	入院率(入院中/療養者数)	2.9 %	6							
	<u>(6)</u>	前週比	1.01 倍	台							

- ※1 判断指標②病床使用率【国基準】は、確保病床入院者数/最終フェーズにおいて、県が即応病床として確保することを計画する病床数 (「最終フェーズ病床数」とは、一般医療と両立が可能な最大限の確保病床数のこと。)
- ※2 判断指標③重症者用病床使用率【国基準】は、確保病床入院者数/最終フェーズにおいて、県が即応病床として確保することを計画する病床数 (「最終フェーズ病床数」とは、一般医療と両立が可能な最大限の確保病床数のこと。)
- ※3 国基準の「重症者」とは、厚生労働省の重症者基準に基づき、集中治療室(ICU, HCU)入院者を全て重症者として算定した数値である。
- ※4 県基準の「重症者」とは、ECMOでの治療が必要など重症者の患者のみで算定した数値である。
- ※5 参考指標④新規PCR検査の陽性率(直近1週間平均)の数値は前日の数値。保健診療検査関連の数値は、各検査機関からの報告が遅れるため、一部のみカウント された数値となっている。

. 683 床

- ※6 参考指標(ア)「予測ツール」については、レベル2以上から算出することとする。なお、前日時点の数値を使用している。
- ※7 上記の判断指標及び参考指標の動向を確認し、他の情報を踏まえて、県警戒レベルを総合的に判断する。